

留萌本線に関する
要 望 書

平成27年12月 9日

留萌市議会議長 野崎良夫

市議会は、ＪＲ北海道から平成２７年８月１０日に提示された留萌本線（留萌・増毛間）の鉄道事業廃止の問題について、市議会としても積極的ににかかわるべく、留萌本線に関する調査研究と提言を行うことを目的として、平成２７年８月に「留萌線検討対策会議」を設置し、更には、全議員で情報の共有と共通認識を図るため、全員協議会を並行的に開催する中で、今日まで精力的に議論してきたところであります。

この間、１０月には町内会などの団体、更には、全議員が自ら街頭に立っての「ＪＲ廃線に関する市民アンケート調査」を実施し、１，１４１名に及ぶご協力を得、また、１１月には「市民と議会の意見交換会」を開催する中で、市民からの貴重な意見や要望を聴き、その課題等について検討してきたところであります。

こうした議論の中で、ともすればＪＲ北海道が「ＪＲ北海道再生のための提言書」を盾に赤字路線の切り捨て、廃止（減便）ありきの提案という流れを強めていくことが危惧され、特に、市民が留萌本線の将来展望に大きな不安を抱えている状況にあり、地域の公共交通としての鉄道交通網の存続を求める市民の願いは切実であります。

については、市長におかれましては、留萌本線沿線の市町、更には、北海道との連携を密にされ、留萌本線の存続に向けてスピード感を持って、力強く取り組まれますよう要望いたします。

平成27年12月 9日

留萌市長 高橋定敏様

留萌市議会
議長 野崎良夫